

(様式1)

債権譲渡承諾依頼書

令和 年 月 日

調布市長あて

(甲) 受注者 所在地  
(債権譲渡人) 商号又は名称  
代表者職氏名 印

(乙) 債権譲受人 所在地  
商号又は名称 株式会社 きらぼし銀行  
代表者職氏名 印  
(担当者) 氏名  
電話

債権譲渡人(以下「甲」という。)は、調布市(以下「市」という。)との間で締結された下記工事請負契約(以下「請負契約」という。)に基づく下記譲渡対象債権を、債権譲受人(以下「乙」という。)に、甲と乙との間で締結された令和 年 月 日付信託契約に基づき信託譲渡することになりましたので、工事請負契約書第5条第1項ただし書に規定する承諾をいただきますよう依頼します。

なお、工事請負契約書上の受注者の債務は、当然のことながら甲に留保されることを申し添えます。

記

1 譲渡対象債権

譲渡される甲の工事請負代金債権の額は、本件請負工事が完成した場合において、工事請負契約書第32条第2項の検査に合格し引渡した既済部分に相応する工事請負代金から、既に支払を受けた前払金、中間前払金、部分払金及び請負契約により発生する市の請求権に基づく金額を控除した額の全額とします。

ただし、請負契約が解除された場合においては、工事請負契約書第50条第1項の既済部分の検査に合格し引渡した既済部分に相応する工事請負代金から既に支払を受けた前払金、中間前払金、部分払金及び請負契約により発生する市の請求権に基づく金額を控除した額の全額とします。

- (1) 工事名
- (2) 契約番号
- (3) 契約締結日 年 月 日
- (4) 工期 年 月 日から 年 月 日まで
- (5) 工事請負代金額 金 円(申請日現在)
- (6) 支払済前払金額 金 円
- (7) 支払済中間前払金額及び部分払金額 金 円
- (8) 債権譲渡額 金 円(申請日現在見込額)

※(8) = (5) - (6) - (7)

なお、契約変更により契約金額に増減が生じた場合には、(5)の工事請負代金額は変更契約後の金額とします。この場合は、甲及び乙は、速やかに工事請負代金債権計算書（契約変更用）を市に提出します。

- 2 甲は、上記工事の工事請負代金債権について、譲渡、差押、質権の設定その他の権利の移動又は設定等がなされていないことを申し添えます。
- 3 甲及び乙は、譲渡対象債権について、他の第三者に譲渡し若しくは質権を設定しその他債権の帰属並びに行使を害する行為は行いません。
- 4 甲の下請事業者等の保護に関しては、甲が責任を持って行い、市には一切御迷惑をおかけいたしません。
- 5 甲及び乙は、本債権譲渡が、甲の当該工事の施工に必要な資金の調達、甲の下請企業等への適切な支払の確保を目的としたものであることを前提に、市が本債権譲渡を承諾するものであることを承知いたしております。
- 6 甲と乙との間の取引に関し必要な出来高の確認は、甲及び乙が責任を持って厳正に行います。
- 7 甲及び乙は、請負契約に基づき市が行う既済部分の査定結果については、一切異議を申し立てません。
- 8 本債権譲渡の承諾を得た後は、譲渡対象債権の請求は乙が行い、甲は一切の請求を行いません。
- 9 上記のほか、甲及び乙は工事請負契約書の条項等を遵守します。

第 号  
令和 年 月 日

### 債 権 譲 渡 承 諾 書

(甲) 御中  
(乙) 株式会社きらぼし銀行 御中

調布市長 長友 貴樹 印

上記の譲渡対象債権の譲渡承諾依頼については、工事請負契約上有する一切の抗弁をもって乙に対抗できる旨及び下記事項について異議を留めて、工事請負契約書第5条第1項ただし書の規定により承諾します。

なお、本承諾により、工事請負契約に基づく甲の責任が一切軽減されるものではないことを申し添えます。

#### 記

- 1 市が支払う工事請負代金額は市の検査結果のみに基づいて決定される。
- 2 市は、債権譲渡後も、甲との協議のみにより、工期、契約金額その他契約内容の変更を行うことがあり、この場合、乙は市に対して異議を申し立てないものとし、当該契約の変更により、譲渡対象債権の内容に影響が及ぶ場合には、専ら甲と乙との間において解決されなければならない。
- 3 甲及び乙は、上記債権譲渡承諾依頼書記載の事項を遵守しなければならない。

<受注者がJVの場合の申請者甲欄>

(甲) 受注者 名称	建設共同企業体
(債権譲渡人) [代表者]	
所在地	
商号又は名称	
代表者職氏名	印
[構成員]	
所在地	
商号又は名称	
代表者職氏名	印

(様式2)

委 任 状

年 月 日

調布市長あて

所 在 地

商号又は名称

代表者職氏名

印

1 工 事 名

2 契約金額 金 円

私は、所 在 地

商号又は名称

代表者職氏名

を代理人と定め、上記工事の請負契約に係る工事請負代金債権の債権譲渡承諾依頼書の提出を委任します。

※譲渡人が委任者の場合、印は使用印も可とする。

※譲渡人が建設共同企業体の場合は、代表構成員の名義で行うものとする。

(様式3)

### 工事履行報告書

工事名			
契約番号			
工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
日付	令和 年 月 日 ( 月分)		
月別	予定工程 % ( ) は工程変更後	実施工程 % ( ) は工程変更後	備考
(記載欄)			

(備考) 必要に応じて適宜項目を加除して使用するものとする。

(様式4)

第 号  
令和 年 月 日

**債権譲渡不承諾通知書**

(甲) 受注者 商号又は名称  
(債権譲渡人) 代表者職氏名 様

(乙) 債権譲受人 商号又は名称 株式会社きらぼし銀行  
代表者職氏名 様

調布市長 長友 貴樹 印

年 月 日に提出された下記工事の請負契約に係る工事請負代金債権の債権譲渡承諾依頼については、下記理由により承諾できません。

記

- 1 工事名
- 2 契約番号
- 3 契約金額 金 円
- 4 不承諾理由

(様式5)

## 工事出来高確認協力依頼書

令和 年 月 日

調布市長 あて

債権譲受人 所在地  
商号又は名称  
代表者職氏名

印

令和 年 月 日付け第 号にて債権譲渡を承諾された下記工事について、信託契約に基づき、同工事の出来高を確認する必要があります。

つきましては、同工事の出来高確認のため工事現場への立入りについて協力いただきますようお願いいたします。

### 記

- 1 工事名
- 2 受注者（債権譲渡人）
- 3 現場立入り希望日時  
令和 年 月 日 時 分～ 時 分  
※予め調整した日時を御記入ください。
- 4 連絡先  
氏名  
電話

(様式6)

工事請負代金債権計算書(契約変更用)

令和 年 月 日

調布市長あて

債権譲渡人 所在地  
商号又は名称  
代表者職氏名 印

債権譲受人 所在地  
商号又は名称 株式会社きらぼし銀行  
代表者職氏名 印

(担当者) 氏名  
電話

年 月 日付け文書にて協議を受け、承諾した下記工事の契約変更により、工事請負代金債権が下記6のとおり変更されたので提出します。

記

- 1 工事名
- 2 契約番号
- 3 契約締結日 年 月 日
- 4 債権譲渡承諾日 年 月 日
- 5 契約変更承諾日 年 月 日
- 6 工事請負代金債権
  - (1) 工事請負代金額(変更前) 金 円〔 年 月 日現在〕
  - (2) 支払済前払金額(債権譲渡人) 金 円
  - (3) 支払済中間前払金額及び部分払金額(債権譲渡人) 金 円
  - (4) 債権譲渡額(変更前) 金 円〔 年 月 日現在見込額〕  
※(4) = (1) - (2) - (3)
  - (5) 契約変更額 金 円〔契約変更日 年 月 日〕  
※減額の場合は、△表示とする。
  - (6) 工事請負代金額(変更後) 金 円〔 年 月 日現在〕  
※(6) = (1) + (5)
  - (7) 債権譲渡額(変更後) 金 円〔 年 月 日現在見込額〕  
※(7) = (4) + (5)

(様式7)

工事請負代金債権計算書(契約解除用)

令和 年 月 日

調布市長あて

債権譲渡人 所在地  
商号又は名称  
代表者職氏名 印

債権譲受人 所在地  
商号又は名称 株式会社きらぼし銀行  
代表者職氏名 印

(担当者) 氏名  
電話

下記の工事に関し、 年 月 付け 第 号に基づく契約解除により、工事請負代金債権が下記6のとおり変更されたので提出します。

記

- 1 工事名
  - 2 契約番号
  - 3 契約締結日 年 月 日
  - 4 債権譲渡承諾日 年 月 日
  - 5 契約解除日 年 月 日
  - 6 工事請負代金債権
    - (1) 工事請負代金額(契約解除日現在) 金 円
    - (2) 支払済前払金額(債権譲渡人) 金 円
    - (3) 支払済中間前払金額及び部分払金額(債権譲渡人) 金 円
    - (4) 出来高(%) 金 円
    - (5) 契約解除違約金等 金 円
    - (6) 債権譲渡額 金 円
- ※(6) = (4) - (2) - (3) - (5)